

CDつき マガジン **ウィーン・フィル**
魅惑の名曲① 全50巻、1/19より
 隔週火曜刊行予定

超一流のタクトと最高峰の演奏で聴くCDマガジン。①巻では小澤征爾指揮「ドヴォルザーク／交響曲第9番 新世界より」、プレヴィン指揮「スラヴ舞曲集第1・3・8・10・16番」を収録。
 (小学館 690円(初回特別価格、2巻以降1,190円) 1/下)

DVD BOOK **魅惑のオペラ 24**
ベートーヴェン/フィデリオ

ベートーヴェン唯一のオペラは、彼ならではの精緻な重唱や壮大な合唱が魅力。フロロスタン役ヨナス・カウフマンの歌唱が光り、フィデリオ(じつは妻レオノーレ)役カミラ・ニールンドの豊かな抒情性も聴きどころ。
 (小学館 3990円 1/中)

新国立劇場バレエ団オフィシャル
 DVD BOOKS バレエ名作物語
Vol.3 ドン・キホーテ

最新公演「ドン・キホーテ」全幕。主演は、第2巻「ライモンダ」でも反響を呼んだ華麗なる世界的プリマ、ザハロワ! 本番前の舞台稽古やダンサーの素顔、普段は絶対見られない、オリジナル特典映像もたっぷり28分収録!
 (世界文化社 3990円 1/下)

片山杜秀の本3 **クラシック迷宮図書館**
音楽書月評1998-2003 片山杜秀 著

サントリー学芸賞&吉田秀和賞をダブル受賞した「音盤考現学」「音盤博物誌」に続く第3弾は、濫読無双のブックガイド! 「音楽を語る」という不可能に挑んだ名著・労作・奇書・珍編をカタヤマが読む! 唸る! 斬る!
 (アルテスパブリッシング 1890円 1/下)

増補版 **オペラと音響デザイナー**
音と響きの舞台をつくる

小野隆浩 著

初版から8年、音響技術の大きな変化をふまえて、芸術の本質と音響デザインの哲学を改めて語った待望の増補版。
 (新評論社 2520円 1/下)

文庫 ピアニストが見た
ピアニスト 名演奏家の秘密とは

青柳いづみこ 著

二十世紀ピアノ演奏史を彩る名演奏家たちの隠れた本質を、現役ピアニストとしての直観と鋭い洞察で鮮やかに解き明かす。名演奏家の技と心の秘密にせまる。
 (中央公論新社 980円 1/下)

オルティス変奏論
16世紀デミニュション技法の手引書

ディエゴ・オルテス 著、平尾雅子 訳・解説

古楽の演奏者と研究者を対象とし、譜例を多数掲載した演奏技法の解説書。当時の装飾の変奏例を数多く例示した大変貴重なもので、古楽演奏が盛んな今日、待望の邦訳。
 (アルテスパブリッシング 7980円 1/中)

永遠の故郷 真昼

吉田秀和 著

マーラーを中心にその真髄へと入り、いまだ見ぬ歌の生命の深淵へと誘われて、読者はまさに、音楽と詩と生と死。永遠の手に触れる。
 (集英社 1680円 1/上)

オペラ演出家の読み解く
フツシー二作曲オペラ
『ラ・ボエーム』

平尾力哉 著

オペラの台本から無限の舞台空間を楽しむ新しい視点のオペラ鑑賞。台本のト書き、セリフ、音楽などさまざまな要素を読み解き、舞台空間を作り上げていく過程を紙上で解説する。
 (文芸社 1575円 発売中)

音楽からの贈りもの

高本恭子 著

音楽療法士の著者が音楽の大切さを現場でのエピソードを交えて紹介。音楽が、いかに生きていく支えになるのかを気付かせてくれる。
 (家の光協会 1365円 1/上)

今月の
新刊書籍
2010.1

歌う日本語練習帳
言葉をふやす音楽療法

堀田喜久男 著

文を時系列に視覚的・空間的におきかえたシンプルな絵で言葉のイメージ理解を助け、歌うことで日本語のアクセントが自然に身につく。発音を明瞭に。子どもはもちろん大人のリハビリにも。
 (文芸社 2100円 発売中)

卒業の歌 ぼくたちの挑戦

本田有明 著

翔太は、アメリカからの転校生、麻里絵と校内合唱コンクールの創作曲を作ることになった。そして、クラスもまとまり始めたとき。小学校高学年向け児童図書。
 (PHP研究所 1365円 1/上)

カルテット!

鬼塚 忠 著

「そこにぼくの音楽があるんです!」家族、初恋、音楽。ベストセラー『Little DJ』の著者が贈る、心温まる涙と感動の青春小説。
 (河出書房新社 1365円 1/下)

オール・マイ・ラヴィング

岩瀬成子 著、和田 誠 画

ビートルズが旋風を巻き起こした1966年、日本中どのどの街にも、彼らに恋い焦がれる少女たちがいた。端正で瑞々しい文章に描きだされた、新鮮な青春小説。
 (集英社 1575円 1/下)

ハヤカワ・ノンフィクション
第三帝国のオーケストラ

ミーシャ・アスター 著、松永美穂ほか 訳

ベルリン・フィルはナチス・ドイツのプロパガンダへの協力を迫られ苦悩のなかで演奏の道を選ぶ。音楽家たちを描くノンフィクション。
 (早川書房 2940円 発売中)

ヒトラーとバイロイト音楽祭
上巻 戦前編
ヴィンフリット・ワグナーの生涯

ビルギッテ・ハーマン 著、鶴見真理 訳

戦前から一貫してヒトラー側の人間として生き、敗戦までバイロイト音楽祭総監督だった女性の生涯を縦軸に、ナチスの時代を縦横に描く。
 (アルファベータ 3990円 1/下)

Something Jazzy
女子のための新しいジャズ・ガイド

島田奈央子 著

ジャジー(ジャズっぽい)な音楽で、いつもの日常をちょっと豊かに。女性ジャズ・ライターがまったく新しいジャズの入り口を提案。
 (駒草出版 1785円 1/下)

箏と箏曲を知る事典

宮崎まゆみ 著

日本人は箏にどのような思いを託してきたのか。奈良時代から1300年間、多くの日本人に愛され続けてきた「箏」と、箏の音楽「箏曲」の魅力について、豊富な図版資料とともにわかりやすく説き明かす。
 (東京堂出版 2940円 発売中)

歌舞伎のびっくり満喫図鑑

君野倫子 著、市川染五郎 監修

歌舞伎を観て驚いたり不思議に思ったりするビギナーの視線を大切に、歌舞伎の魅力豊富な写真で見せる。役者を支える裏舞台も紹介。
 (小学館 1680円 1/上)

山崎治美の
楽しい遊びうたゲーム集

山崎治美 著

全国で大人気の山崎治美先生がアレンジした、大人と子どもと一緒に楽しめる遊びうたやわらべうたを、イラスト付きで紹介。
 (黎明書房 1575円 発売中)